

令和6年6月17日

各報道機関 御中

国立大学法人山梨大学

山梨大学教育学部附属小学校「初等教育公開研究会」の開催について

本学教育学部附属小学校は、各教科、総合的な学習の時間、外国語活動などについて、授業実践を通じた共同研究を教育学部各教育講座と進めてきました。

このたび、共同研究での取組みを公開授業(公開研究会)として開催いたしますので、当日の取材について、ご協力を賜りますようよろしくお願いいたします。

附属小学校では、子供たちが意欲をもち、試行錯誤するなどして課題に粘り強く取り組む授業を行うとともに、子供たちがやり抜いた経験を評価し、その経験が積み重なることで「学び抜く子供」の実現を目指してまいります。

(参考)

本校では、「学ぶという行為は、本来自発的・主体的な営みであり、子供から湧き起こる知的欲求を自ら充足させようとする姿勢に支えられている。」という前提に立ち、長年にわたり「子供が真ん中」の教育研究を進めてきました。

本研究は、これまでの研究を踏まえ、研究主題・副題を「ともに学び、学び抜く子供—非認知能力に注目した授業を通して—【3年次】」と設定しました。

なお、本年度が本研究主題・副題で取り組む研究の最終年次、まとめの位置付けとなっております。

記

- 1 日時 令和6年6月22日(土) 9:00~15:30 (8:30受付開始)
- 2 場所 山梨大学教育学部附属小学校 各教室
- 3 内容 添付の2次案内をご参照ください。

<公開研究会についての問い合わせ先>
山梨大学教育学部附属小学校 担当:石川
TEL:055-220-8291 FAX:055-220-8785
E-mail:aogiri@yamanashi.ac.jp

<広報についての問い合わせ先>
山梨大学総務企画部総務課広報・渉外室
TEL:055-220-8005, 8006
FAX:055-220-8799
E-mail:koho@yamanashi.ac.jp

山梨大学教育学部附属小学校
初等教育公開研究会 (2次案内)



ともに学び、 学び抜く子供

3年次

非認知能力に注目した授業を通して



2024年

6月22日(土)8:30-15:30 (8:30受付開始)

参加無料

事前申し込み必須

参集による開催

主催：山梨大学教育学部附属小学校

後援：山梨県教育委員会

甲府市教育委員会

甲府市公立小中学校長会

甲府市教育研究協議会

公開研究会当日スケジュール

受付	提案授業 1	移動 休憩	提案授業 2	移動 休憩	提案授業 1 分科会	提案授業 2 分科会	昼食	全体会	パネル・ディスカッション ファシリテーター 慶應義塾大学 教授 鹿毛 雅治 先生
8:30 9:00	9:45 10:00	10:45 11:00	11:45 11:50	12:35 13:40	14:05 14:10	15:30			

国語

教科主任: 堀之内 志直
石川 和彦
清水 一寛

指導助言 ※敬称略
八巻 一貴 (山梨県教育庁義務教育課)
共同研究者
齋藤 知也 (山梨大学)
茅野 政徳 (山梨大学)
研究協力員
古屋 友己 (甲府市立山城小学校)
森原 将貴 (市川三郷町立市川小学校)
若尾 大樹 (山梨大学教育学部附属中学校)

1年 提案授業 1 (9:00-9:45)
「なんだろう? そうか!」
「つぼみ」のひみつをさぐれ



1年生が初めて出会う説明文「つぼみ」の学習を通して、文章を何度も読み返し、楽しみながら説明の工夫に気づく姿を目指します。

授業者
清水 一寛

5年 提案授業 2 (10:00-10:45)
あなたの言葉で未来を変えよう



子供たちが、自分の考えを伝えるために、自他の言葉に立ち止まりながら、話すことについて考えることのできる授業を目指します。

授業者
堀之内 志直

社会

教科主任: 神戸 博貴
菊島 咲

指導助言 ※敬称略
古屋 達朗 (山梨県教育庁義務教育課)
共同研究者
服部 一秀 (山梨大学)
後藤 賢次郎 (山梨大学)
研究協力員
藤森 啓太 (北杜市立長坂小学校)
小澤 雄 (韮崎市立甘利小学校)
進藤 秀俊 (山梨大学教育学部附属中学校)

3年 提案授業 1 (9:00-9:45)
「よりよいお店」とわたしのまち
～店ではたらく人と仕事～



「なぜ?」や「本当に?」を大切に、「社会科一年生」の子供たちが「考え抜く」ことの面白さや重要性を感じられる「お店」授業を目指します。

授業者
神戸 博貴

4年 提案授業 2 (10:00-10:45)
わたしたちのまちのごみの未来を考えよう
～ごみのゆくえ～



現在の市の取り組みを4年生なりに評価することを通して、ごみと共生する社会の在り方を考え抜く授業を目指します。

授業者
菊島 咲

算数

教科主任: 小野田 瑞紀
中山 大輔
小池 健夫

指導助言 ※敬称略
廣瀬 雅美 (山梨県教育庁義務教育課)
共同研究者
早川 健 (山梨大学)
清水 宏幸 (山梨大学)
角田 大輔 (山梨大学)
研究協力員
鶴田 翔平 (笛吹市立石和南小学校)
川村 航平 (甲府市立石田小学校)
林田 亮 (甲府市立貢川小学校)

2年 提案授業 1 (9:00-9:45)
図をつかて考えよう
～たし算かな? ひき算かな?～



加法と減法の相互関係について、図や式に表し、問いをつないで課題解決しようとする子供の姿を目指します。

授業者
中山 大輔

6年 提案授業 2 (10:00-10:45)
分数のわり算
～計算の仕方を考えよう～



計算の仕方について既習を生かし、仲間と学び合いながら課題解決しようとする子供の姿を目指します。

授業者
小野田 瑞紀

理科

教科主任: 山崎 壮
河西 佑哉
井上 美砂

指導助言 ※敬称略
雨宮 正倫 (山梨県教育庁義務教育課)
共同研究者
佐々木 智謙 (山梨大学)
杉山 雅俊 (山梨大学)
研究協力員
鶴田 真樹 (昭和町立西条小学校)
藤本 浩平 (富士吉田市立明見小学校)
中西 大生 (都留市立谷村第一小学校)

4年 提案授業 1 (9:00-9:45)
物の体積と温度
～どうなるのかな? たしかめたいな!～



「きっとこうなるはず」と見通しをもちながら学び合うことで、追究意欲をもち続けようとする子供の姿を目指します。

授業者
河西 佑哉

5年 提案授業 2 (10:00-10:45)
物のとけ方
～「水にとける」ってどういうこと?～



仲間との学びを通して、自分なりの解決方法を考えて問題を解決していくことに価値や必要感を見いだす子供の姿を目指します。

授業者
山崎 壮

生活・総合

教科主任: 村田 祐樹
石原 賢一
窪田 健

指導助言 ※敬称略
原田 美貴 (山梨県教育庁義務教育課)
渡邊 信也 (山梨県総合教育センター)
共同研究者
大野 歩 (山梨大学)
増茂 智子 (山梨大学)
研究協力員
小沢 安司 (韮崎市立韮崎北東小学校)
佐藤 淳貴 (中央市立田富南小学校)
吉岡 良介 (山梨大学教育学部附属幼稚園)

2年 提案授業 1 (9:00-9:45)
とびだせ! やさいランド(仮)



子どもたちが野菜と関わることを通して、思いや願いの実現に向けて活動し、学びを広げる姿を目指します。

授業者
村田 祐樹

4年 提案授業 2 (10:00-10:45)
どうすればいい? どうぶつハウス
～「命の大切さ」を伝えるには～



目の前の課題に対する子どもたちの「切実さ」に注目し、仲間と共に探究し続けることを通して学びを深めていく授業を目指します。

授業者
窪田 健

パネル・ディスカッション テーマ

「これから私たちが目指す学びの姿とは」

※パネル・ディスカッションでは、慶應義塾大学の鹿毛雅治先生にファシリテーターを務めていただき、本校職員とテーマについてご議論いただく予定です。

音楽

教科主任: 五味 宏一
入月 安奈
石原 潤子

指導助言 ※敬称略

小林 美佳(山梨県総合教育センター)

共同研究者

小島 千か(山梨大学)

研究協力員

鈴木 基生(甲府市立相川小学校)

和智 宏樹(上野原市立上野原小学校)

依田 秀樹(山梨市立加納岩小学校)

他教科をご参観ください。

6年

提案授業2 (10:00-10:45)

曲想の変化を楽しもう

～思い出のメロディー～



曲想の移り変わりを味わいながら、思いを込めて歌う子供の姿を目指します。

授業者

五味 宏一

図工

教科主任: 加賀美 信行

指導助言 ※敬称略

鷹野 敦貴(山梨県教育庁義務教育課)

共同研究者

新野 貴則(山梨大学)

研究協力員

角野 蒼志郎(笛吹市立富士見小学校)

秋山 実沙(昭和町立押原小学校)

古屋 美那実(山梨大学教育学部附属中学校)

2年

提案授業1 (9:00-10:00) ※60分展開

カラフル シャラシャラ!!

～つないで つるして なにしよう?～



子供たちが表したいことを表すために、試行錯誤したり友達と交流したりする子供の姿を目指します。

授業者

加賀美 信行

体育

教科主任: 澤野 琢郎
落合 祥平
山口 玲子

指導助言 ※敬称略

小沢 健司(山梨県教育庁保健体育課)

共同研究者

関口 浩文(山梨大学)

金澤 翔一(山梨大学)

堀口 文(山梨大学)

研究協力員

横田 はつき(甲府市立羽黒小学校)

内田 智大(南アルプス市立大明小学校)

川口 照平(山梨大学教育学部附属中学校)

1年

提案授業1 (9:00-9:45)

コロコロフラパーク



どの学校の体育倉庫にもあるフラフープ。どう活用していますか? 転がしたり回したりゲームに使ったり。子供が熟中する遊びの可能性を追究します。

授業者

澤野 琢郎

3年

提案授業2 (10:00-10:45)

附属テニピンランド

～いろいろなテニピンで自分を高めよう～



テニピンを楽しむ中で、もっと上達するにはどうすればいいのか、仲間と関わりながら自分を高め続けようとする子供の姿を目指します。

授業者

落合 祥平

道徳

教科主任: 細野 貴寛

指導助言 ※敬称略

平尾 和樹(山梨県教育庁義務教育課)

研究協力員

中山 裕之(甲府市立羽黒小学校)

雨宮 勇人(笛吹市立御坂西小学校)

安孫子 悠生(甲斐市立竜王東小学校)

5年

提案授業1 (9:00-9:45)

「本当の自由とは?」

A-1 善悪の判断, 自律, 自由と責任



全員が同じ問いについて考えることが多い道徳科の授業。子供の多様な問題意識をもとに、自分の考えたい問いを自己選択し、追究する過程でこれからの生き方へのヒントを見つける授業を目指します。

授業者

細野 貴寛

他教科をご参観ください。

外国語

教科主任: 樋 惇紀

Blaine Ashton Pennington

指導助言 ※敬称略

佐藤 岳人(山梨県教育庁義務教育課)

共同研究者

田中 武夫(山梨大学)

研究協力員

太田 圭(中央市立玉穂南小学校)

笹本 裕太(甲府市立国母小学校)

久保寺 悠(山梨大学教育学部附属中学校)

他教科をご参観ください。

6年

提案授業2 (10:00-10:45)

Unit3 My Weekend

～週末のことを伝え合おう～



授業者

樋 惇紀

Blaine Ashton Pennington

全体講師



慶應義塾大学
教職課程センター

教授 **鹿毛 雅治** 先生

慶應義塾大学大学院社会学研究科教育学専攻修士課程修了
同博士課程単位取得退学，博士(教育学)。

【略歴】

日本学術振興会特別研究員，慶應義塾大学教職課程センター助手，
同専任講師，同助教授，スタンフォード大学心理学部客員研究員，
東京大学大学院教育学研究科客員教授等を経て，現職。

【専門】

教育心理学，特に学習意欲論，授業論。

【主な著書】

『モチベーションの心理学－「やる気」と「意欲」のメカニズム』
(中公新書，2022)
『授業という営み－子どもとともに「主体的に学ぶ場」を創る』
(教育出版，2019)
『自ら問い続ける子どもを育てる授業－「問いたくなる」状況づくりと
学び合い』(教育出版，2019)
『発達と学習(未来の教育を創る教職教養指針3)』(学文社，2018)
『パフォーマンスがわかる12の理論－「クリエイティブに生きるための
心理学」入門!』(金剛出版，2017)
『学習意欲の理論－動機づけの教育心理学』(金子書房，2013)
『モチベーションをまなぶ12の理論』(編著，金剛出版，2012)
『子供の姿に学ぶ教師』(教育出版，2007)
『内発的動機づけと教育評価』(風間書房，1996)

◆お申し込み〔受付期間：2024/5/20～2024/6/19 17:00〕

下記URL，QRコードから申し込みページにアクセスし，必要事項を入力してください。

※本校HPからも申し込みページにアクセスが可能です！

<https://forms.gle/6WR8Z7nPt6XdNXkE8>

【注意事項】

- ・参加費は無料です。必ず事前にお申し込みください。
- ・参観を希望する授業を選択してください。
- ・参観した授業の分科会へご参加ください。
- ・公開研究会当日，昼食及び上履きのご用意を各自でお願いします。
- ・登録するメールアドレスは，お間違えのないようご確認ください。

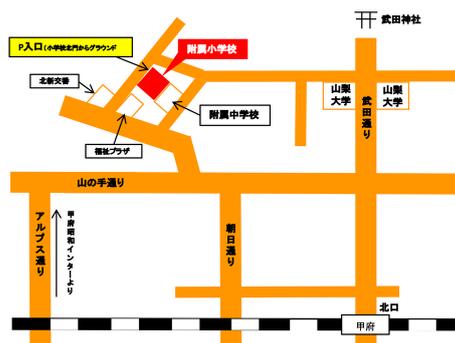
[\[@yamanashi.ac.jp\]](mailto:@yamanashi.ac.jp)からのメールが受信できることを必ずご確認ください。



◆アクセス・駐車場

※お車で来校される方
甲府昭和インター，国道20号線より甲府駅方面へ。
駐車場は本校の校庭です。可能な方は，乗り合わせ
にご協力ください。

※バスで来校される場合
山梨交通甲府駅北口乗り場利用「塚原行き」また
は，「HANAZONOホスピタル行き」乗車，「附属小
学校前」降車。乗車時間10分程です。



◆お問い合わせ



国立大学法人 山梨大学 教育学部 附属小学校

〒400-0005 山梨県甲府市北新一丁目4-1

TEL:055-220-8291

E-mail : ishikawak@yamanashi.ac.jp

研究主任：石川和彦